

校長・副校長・
教頭先生に役立つ!



【発行日】 平成30年7月31日
【発行者】 茨城県教育庁就学前教育・家庭教育推進室
電話 (029) 301-5132

【取材・編集】 一般社団法人 子育てネットワークままもり

すくすく育て いばらきっ子

就学前教育・家庭教育推進室だより

入学前の子どもたちは
1日をどのように
過ごしているの?

就学前の施設をご紹介します 「幼児教育施設の1日」～その① 幼稚園編～



平成30年度の要領・指針等の改訂(定)により、幼稚園、保育所、認定こども園における基本的な内容、特に教育・保育のねらい等にあたる部分について、整合性が図られました。

今号より、小学校入学前の子どもたちが幼児教育施設で、どのように1日を過ごしているのか紹介します。第1回目は『幼稚園編』です。幼稚園は、1日の教育時間を標準4時間としていますが、教育・保育の特徴は様々です。ここでは、主な取組を掲載します。

<主な1日の流れ>

- 8:00～
9:00頃 【登園】
保護者送りやバスで登園。
登園した順に自発的な遊び※1
をします。
- 10:00頃 【クラス※2活動】
教室や園庭での自発的な遊びは
もちろん、製作や粘土遊び、音
楽、体操、英語などの活動や季
節の行事を行う園もあります。
- 12:00頃 【昼食】
弁当、給食(自園や配達)など
園によって様々です。
- 13:30頃 【降園準備】
- 14:00～
15:00頃 【降園】
夕方まで預かり保育※3を行っ
ている園も多くあります。

※1 自発的な遊び

やらされるのではなく、自分がやりたいと思っ
た「遊び」であれば、子どもたちは「遊びこむ」
ことができます。遊びこむ中で、やる気、粘り強
さ、想像力、探求心といった非認知的能力が育っ
ていくように、保育者は意図的に関わります。
(有識者の意見より)

※2 クラス編成

年少(3歳児)、年中(4歳児)、年長(5
歳児)と年齢ごとにクラス分けされています。
年齢を縦割りにして活動する時間を取り、異年
齢交流の場を設ける園もあります。

※3 預かり保育

幼稚園の教育時間(4時間)以外に園児を預
かります。午後だけでなく早朝や長期休暇中
にも実施する園も増えており、働く保護者が
増えている中、利用しやすくなっています。
園により、預かる時間が異なります。

幼児教育施設の特徴

多くの子どもたちにとって幼児教育施設
での生活は、家庭から離れて同世代の子ど
もと一緒に過ごす初めての集団生活です。
こうした1日の流れの中で、子どもたちは、
友だちと関わり合いながら、保育者の援助
を得て、様々な活動を展開し、幼児期に必
要な体験を積み重ねていきます。

<未就園児教室>

プレ幼稚園と呼ばれる幼稚園入園前の子ど
もを対象に、通常の園とは別に開かれる教室です。
親子で通うことが多く、子どもにも保護者にも、
幼稚園に通う練習になるメリットがあります。



次号は
保育所編です。

茨城県 家庭教育推進員 養成研修を開催しました

平成30年7月10日（火）

本研修は、地域で行われる保護者向け家庭教育講座の講師等を養成することを目的として、毎年開催しています。本年度は、県内から93名（市町村関係者67名、幼児教育施設関係者22名、小学校関係者4名）の参加がありました。さらに、地区ごとにスキルアップ研修を開催し、実践的研修を重ねていきます。

今後、家庭教育推進員が、幼児教育施設や小学校、公民館等で行われる保護者向け講座において、活躍することが期待されています。



保幼小の連携・接続に関する実践事例を紹介します

「各市町村幼児教育アドバイザー養成研修」と「保幼小接続コーディネーター養成研修」において、参加者の声として最も多かったのは、「実践事例を知りたい」という意見でした。接続に向けた取組を進める上で、参考となるホームページをいくつかご紹介いたします。夏の時期に、ご一読されてはいかがでしょうか。

■ [PDF] スタートカリキュラム導入・実践の手引き 【文部科学省 国立教育政策研究所】

https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/startcurriculum_180322.pdf

小学校の保幼小接続コーディネーターの方には、ぜひ一読いただきたい一冊です。

スタートカリキュラム 導入・実践

検索

■ 横浜市こども青少年局保育・教育人材課ホームページ 【横浜市こども青少年局】

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kodomo/jinzai/>

横浜市 こども青少年

検索

上記URLのページの一番下に、カリキュラムが掲載されています。

■ 幼児教育支援センター（保幼小接続）【福井県教育委員会】

<http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/gimu/youjikyoku/hoyoushou.html>

福井県 保幼小

検索

福井県の「学びをつなぐ 希望のバトン カリキュラム」が掲載されています。

■ 幼保小接続期プログラム 【草加市教育委員会】

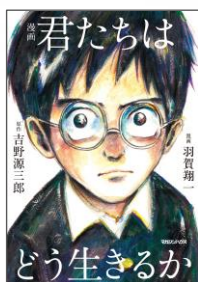
<http://www.city.soka.saitama.jp/cont/s2120/020/010/010/020/yohosho-program.html>

草加市 接続期プログラム

検索

0歳から15歳まで見通しをもって子どもを育てる取組が掲載されています。

第2回 就学前教育・家庭教育講演会



7月15日（日）に第2回就学前教育・家庭教育講演会「君たちはどう生きるか～漫画を通して僕が学んだこと」が茨城県立図書館で行われました。講師には本県出身の漫画家 羽賀翔一氏をお招きしました。

自分自身の経験が表現に生きていることや、将来なりたいものを声に出していくことの大切さを話されました。

